

『衆議一決』



株式会社湯田かめ福

代表取締役

うめばやし よしひこ

梅林 義彦

山口商工会議所2号議員・常議員
観光サービス部会 部会長

1957年山口市生まれ。立教大学社会学部観光学科を卒業後、ホテルニューオータニ博多で2年間勤務した後、両親の要請により帰山した。

趣味はボウリング、ゴルフとスポーツ観戦。特に高校野球の大ファンで、甲子園予選山口県大会の準決勝以降の試合は、時間がある限り球場に足を運び観戦している。田中将大投手・斉藤佑樹投手が活躍した第88回全国高等学校選手権大会は、将来の有望選手は見ておこうと甲子園まで観戦に行ったほど。

【企業概要】

株)湯田かめ福

住 所：山口市湯田温泉 4-5-2
TEL：083-922-7000

「ホテルかめ福」について 教えてください。

湯田温泉で昭和12年に創業しました。もともとは、広島・宮島で嘉永の頃から、代々旅館業を営んでいました。父の代に、立地に優れ発展が見込める湯田温泉に進出し支店として設立しました。

昭和40年、つちや産業が誕生し、

母が社長に就任しました。当初のつちや産業は制服などの被服の販売を行っており、母親と事務員さんと団地の一部屋を借りてやっていました。子供の頃でしたがよく覚えています。昭和42年、山口県で初めてのボウリング場を開業しました。これを契機にレジャー産業へと変わっていきます。その後、「湯田カントリークラブ」、「温泉

の森」を開業し現在では、おかげさまで株)ホテルかめ福とつちや産業(株)合わせて、県内で12の施設を運営しています。

梅林社長のことを 教えてください。

昭和51年、立教大学社会学部観光学科に進学しま

した。今でこそ、多くの大学で「観光学科」が設立されていますが、当時はまだそのような学科を設置している大学はほとんど無く、とても珍しい時代でした。

卒業後は、前年に福岡に進出したホテルニューオータニ博多に就職しました。最初は、メインダイニングのフレンチのウエイターやルームサービスからスタートしました。先輩の多くは年下の職場でした。学生時代の部活や寮生活では年功序列の封建制度(笑)できておりましたので年下から指導を受けることは当時かなりショックでした。

ウエイターの仕事はとても厳しく、勤務時間中はずっと立ちっぱなし・歩きっぱなしの仕事です。当時、私たちは、1ヶ月半で1足靴が壊れていました。みんな、靴の裏にガムテープを貼り付けて穴を塞いで履いたりしていたものです。





2階のホール。この日も会合のご予約が入っていました。

ホテルの顧客の中には、山口の地
名氏の方も多くいらっしゃって私が山
口に戻って来た際に「あの時のウエイ
ターは君だった!」と覚えていて頂い
て嬉しかったのも思い出です。当時の
仲間とは、今でも連絡を取り合う友人
になっています。私にとって懐かしい
時代です。

帰山のきっかけは なんだったのでしょうか?

当時、近隣で多くのホテルの建設
が始まった事が、一番大きかったと思
います。高度成長の名残で街も賑わ
い、湯田温泉も変わり始めた時期で
した。また、(株)つちや産業が湯田カ
ントリー倶楽部をスタートし、会社の
規模も大きくなってきたころでした
ので、家業の経営環境を考え、帰
山することを決めました。

私自身、幼い頃から会社を継ぐ
ことが宿命であると考えていまし
たので自然の流れのように当社に
入社致しました。今と違って子が
後を継ぎ事業継承するのが当たり
前の時代であったと思います。

観光サービス部会長を務めてお られますが、山口市の観光につ いてどのように感じておられま すか?

県の中央に位置し、県庁や博
物館・美術館などの文化的な施設
や、SLやまぐち号も走っています。
温泉もあり、宿泊施設も充実してい
ますし、新山口駅や山口宇部空港

も近く、県内のどこに
行くにも車で1時間
程度です。

私は、山口市は山
口県の「観光拠点地」
として県の観光を引っ
張って行く存在だと思
います。山口県とい
う観光圏を視野に
交通網の中心となる
べきです。また県下
の観光情報や素材

が集積できる唯一の地域であると思
います。例えば食にしても東の岩国寿
司や下関のフグ、萩サザエ、瀬戸内の
ヒラメがお膳を飾っても山口であれば
違和感がありません。山口市は一つ
の地域というより広域観光圏のへそな
んだと思います。

昨年の北陸新幹線開通の際、金沢・
富山・能登の観光圏を「北陸トライ
アングル」としてアピールされました。山
口も萩、津和野、山口のトライアングル
構想で観光ルートのトレンドを作れな
いものかと感じています。かつての萩
津和野湯田温泉の旅の復刻版とも言
えます。

また山口市内の豊富な観光素材を
有効に活用するには「歩ける観光地
づくり」も必要です。従来の車移動の
ピンポイント観光から路線バスなど
を使ってスローに面を歩くことができ
ばいいですね。その為には時間、行き
先を気にしない「市内循環バス」もあ
れば効果あると思います。

スローガンの「衆議一決」について 教えてください。

私は、毎年年初に、社員の皆さんに
向けて「今年のスローガン」を伝えて
います。2016年は「衆議一決」です。
社員の皆さんが会社への帰属意識と
ともに問題意識を持ち発言し経営参
加することを目標に掲げています。

(株)つちや産業と(株)ホテルかめ福の
社員の皆さんの意識を一体となるよ
うに合わせたグループ名を「TKコーポ
レートグループ」と致しました。目標を
共有して前進できるようになりたいと考
えています。

もう1つ私が大切にしている言葉
が、昨年の当グループの目標であった
「梵事徹底」です。当たり前のことを
当たり前のように行う、簡単な事こそ、

徹底して遂行するという意味です
が、現在は「当たり前」を判別する
のが、とても難しい。常識は日々塗
り替えられますし、新しい「当たり
前」「標準」が毎日発生します。ま
ずは「今の当たり前」を知る努力を
すること、そして、その当たり前を
徹底することは、とても大切なこと
だと思います。

これからの時期の オススメ情報はありますか?

4月1日から、「狐の足跡」が私
たち湯田温泉の商工事業者で構
成されたNPO法人「ゆだかつ」の
運営になります。観光客からも、地
元の方々からも愛される施設にな
るよう、また、湯田温泉の賑わいと、
湯の町商店街を盛り上げるきっか
けになる施設にしていきたいと考
えています。

当社のシンボルマークは、縁起の良い「亀」と「亀甲」がモチーフです。
グループを牽引してお客様を笑顔にしたい。
お客様に寄り添い、未来を築かれる企業になりたい。
そんな私たちの思いが込められている様子を、古来より親しまれてきた亀の紋を、
親しみやすく広げる亀甲の形で表現しています。
羽は縁起をよむ。翼々の歴史が私達と共に育ち、西の空 山口、
この地で皆様と共に育んでいくための総合イメージ産業を目指します。

T.K. Corporate Group

山口県観光振興局 | 山口県観光協会 | 山口県観光開発株式会社 | 山口県観光開発株式会社 | 山口県観光開発株式会社 | 山口県観光開発株式会社 | 山口県観光開発株式会社 | 山口県観光開発株式会社 | 山口県観光開発株式会社 | 山口県観光開発株式会社 | 山口県観光開発株式会社 | 山口県観光開発株式会社

T.K. Corporate Group のポスター。
一丸となって前進する気持ちが込められています。